



人と自然の架け橋に JAにしだより

2019
12月号
Vol.284



JAにし青年部は10月中旬から11月にかけて、田主丸町水縄小学校・竹野小学校・川会小学校・柴刈小学校・船越小学校の田んぼで同小の児童や園児らと刈り取りを行いました。種まきから待ちに待った収穫に歓声があがりました。





第16回

JAにし

農業祭り

NOUGYOU-FESTIVAL

JAにしは11月9日と10日の2日間、第16回農業祭りを「にじの耳納の里」で開きました。「農産物品評会」や「小学校食育かるた取り大会」、「赤ちゃんハイハイレース」、「朝採り野菜の詰め放題」など多彩な催しに、晴天にも恵まれ多くの来場者でにぎわいました。

今回の特集は2日間の農業祭りの様子をお届けします。



賞▼三浦力男

〔ぶどう部会〕最優秀

▼末次誠

〔なし部会〕最優秀賞

柿・足立寿

JAにし組合長賞▼

立石弘紀

久留米市長賞▼白菜・

ファーム

ト・うきはレインポー

うきは市長賞▼トマ

井秀樹

所久留米普及指導セ

ンター長賞▼ユリ・石

山三千男

福岡県朝倉農林事務

部長賞▼シヨウガ・大

全農福岡県本部 県本



(敬称略)



▲表彰式



◀回廊にずらりと並んだ農産物や加工品 (157点)

出品された農産物や加工品は2日目のイベント「農産物ビンゴゲーム」の景品として提供され地元産をPRしました。



小学校食育かるた取り大会



1



優勝 御幸B 準優勝 江南A
3位 御幸D、小塩A



3



2



6



5



4



9



8



7

1 赤ちゃんハイハイレース 2 じゃんけん大会 3 朝採り野菜の詰め放題 4 コンテナ迷路 (青年部)
5 キッズダンス 6 柿のタネ飛ばし大会 7 仮面ライダーゼロワンショー 8 ピンゴ大会 9 吹奏楽部演奏

JAにじ「組合員意向調査」結果ご報告

JAの自己改革に関する 組合員アンケート



回答者数

7,330人

自己改革への評価

期待度 約90.0%が「期待している」

満足度 約82.9%が「満足」

改善度 約80.2%が「改善した」・「もともと良い」

総合事業の継続

86.6%が「総合事業を継続するべき」

准組合員の事業の利用の制限

84.6%が「制限しない方がよい」

JAグループ福岡では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、自己改革に取り組んできました。

これらの取り組みについて、組合員の皆さまからの評価をいただくため、「組合員意向調査」を実施させていただきました。お忙しい中、調査にご協力いただきました皆さまに厚くお礼申し上げます。

今回、調査結果をとりまとめましたので、ご報告いたします。

JAにじでは、「自己改革取組宣言」のとおり、以下の取り組みを中心として、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に取り組んでまいります。

1. 実需者ニーズを踏まえ、付加価値を高めた生産・販売事業を実践します。
2. 担い手経営体等のニーズに応える個別対応および支援強化と新たな担い手を育成します。
3. 生産コスト低減による農家経営支援を強化します。
4. 組合員・地域住民のニーズを把握し、JA事業に参画意識を高める取り組みを進めます。

▶ 調査期間

平成30年11月～
平成31年3月

▶ 調査対象者

正・准組合員



01

自己改革への評価

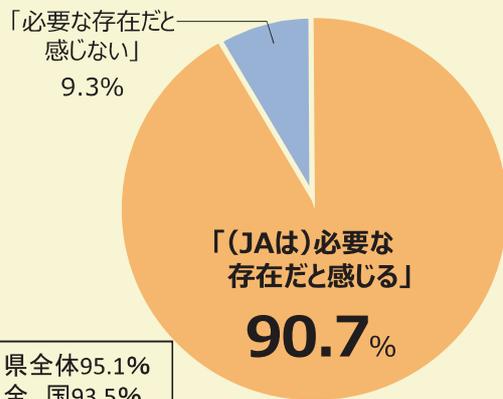
(単位：%)

	期待度	満足度	改善度
	「期待している」	「満足」	「改善した」・ 「もともと良い」
営農指導事業	90.5	84.3	79.6
農畜産物販売事業	90.3	82.0	79.9
生産資材購買事業	89.2	82.4	81.1

●自己改革の取り組みについての評価は、営農指導事業、農畜産物販売事業、生産資材購買事業ともに、高い評価をいただいています。

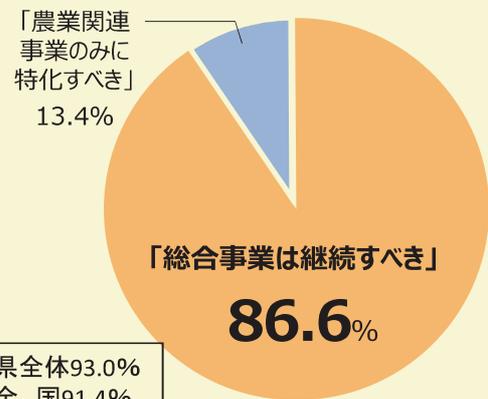
(※) 期待度は「期待している」「やや期待している」「どちらかといえば期待している」、満足度は「満足」「やや満足」「どちらかといえば満足」、改善度は「もともと良い」「改善した」「改善しつつある」を集計しています。

02 JAの必要性



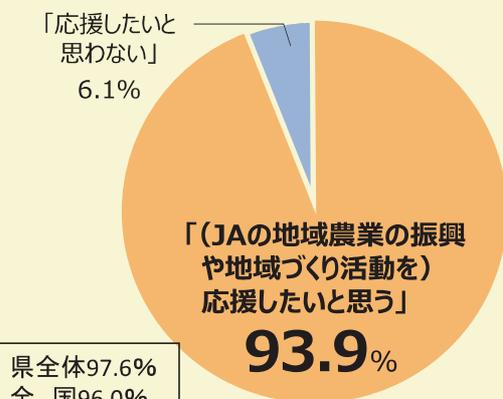
●正・准組合員の90.7%が、「(JAは)必要な存在だと感じる」と回答しています。

03 総合事業の継続



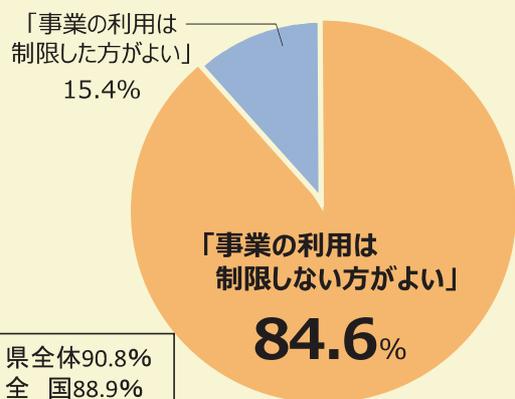
●正・准組合員の86.6%が、「総合事業は継続すべき」と回答しています。

04 農業や地域づくりの応援



●准組合員の93.9%が、「(JAの地域農業の振興や地域づくり活動を)応援したいと思う」と回答しています。

05 准組合員の事業の利用の制限



●正・准組合員の84.6%が、「事業の利用は制限しない方がよい」と回答しています。

イタリアンライグラスは、栄養価が高く、比較的作りやすいため酪農家にとっては大変ポピュラーで、水田裏や河川敷等で多く作付けられている牧草の一種です。

良質なイタリアンライグラスの栽培のためには、適期播種、適期収穫の他、基肥施用時には堆肥だけでなく肥料の施用により、初期生育時に十分な根張りと分けつ（イネ科などの植物の根元付近から新芽が伸びて枝分かれする事）により、力強い草勢にすることが重要です。また、これからの時期に施用する早春追肥（1～2月）は、根量と分けつ数をさらに増やすことで、3月以降の急激な生長の際の徒長や倒伏を防ぐとともに、茎葉の生育を促進させて一番草の収量を増大させます。

イタリアンライグラスは5～20℃で生育します。低温時期は地上部よりも地下部がゆっくりと生育し、温度が上がると地上部の生育が活発になります。気温が上昇する時期に過剰な肥料があると、急激に生長し倒伏につながります。そのため、温度が上がり始める前の「1月下旬～2月中旬」が早春追肥の適期であり、このタイミングで追肥をし、根と茎葉の基礎をつくっておく必要があります。

早春追肥における施肥基準は表1の通りです。例えば、基肥に堆肥3t/10aと尿素10kg/10aを施用した場合、早春追肥では尿素を15kg/10a施用しましょう（表2）。



写真1 追肥をしたイタリアンライグラスのは場

表1 イタリアンライグラスの施用基準

(単位：kg/10a)

成分名	必要量	基肥 (播種時)	第1回追肥 (1月下旬)	第2回追肥 (一番刈後)
窒素	27	11	7	9
りん酸	8	8	-	-
加里	25	10	6	9

(福岡県飼料作物施肥基準：平成28年3月)

表2 早春追肥における施用量の例

成分名	基肥		早春追肥
	堆肥 3t/10a	尿素 10kg/10a	尿素 15kg/10a
窒素	7.2	4.6	6.9
りん酸	13.5	-	-
加里	30.2	-	-



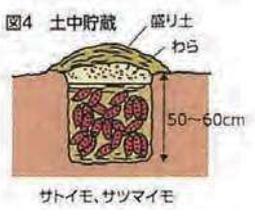
菜園の冬越し いろいろな工夫で長く収穫を楽しむ

寒さに向かい、冬野菜の収穫や越冬させる野菜の防寒対策など、大切な作業が控えています。冬の晴空には地面や野菜から熱が奪われ、急に温度が下がります。これを放射冷却といひ、災害を起こすことがあります。

【被覆資材で防寒】トンネルや不織布のべた掛けは、防寒効果が高いので、上手に使いましょう。ただし、トンネルの密閉は日中に気温が上がら、軟弱に育ってかえって耐寒性を低下させます。穴開きフィルムの利用や裾を少し開けておいても防寒効果があります(図1)。

【身近な材料を使う】北風を防ぐだけで、野菜周辺の気温を高める効果があります。畝を東西方向に作り、畝の北側は10cm程度に土を盛ると良いでしょう。ササタケを畝の北側に野菜を覆うように斜めに立てる方法は、先人の知恵です(図2)。

【土寄せなどの工夫】ダイコン、カブ、ニンジンなどは、地上に出ている肩に土寄せして寒害を防ぎます。



ハクサイやカリフラワーは、外葉の葉を内側に縛って包みます(図3)。イチゴ、エンドウは株元に落ち葉や刈り草を敷いて防寒します。

【保存・貯蔵】キャベツ、ハクサイを畑や庭で保存するには、株をびったり並べ、わらや落ち葉で覆い、その上にむしろを掛けておきます。雪の多い地方では、ビニールなどで屋根掛けします。ダイコン、ニンジン葉を切り落とし、深さ30cmくらいに埋(い)け込みます。

サトイモ、サツマイモは、排水の良い所に深さ50~60cmの穴を掘り、サトイモでは芋芋、孫芋を崩さないように逆さに埋け、サツマイモは芋づるを付けたまま埋けて、30cmくらいに盛り土して、上をシートで雨よけします(図4)。

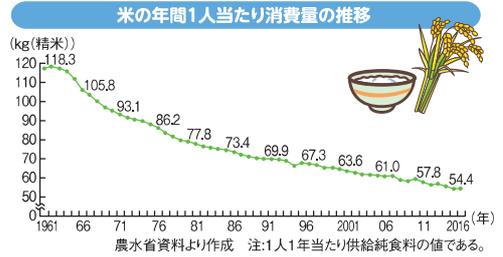
なお、温暖地では、芋類は発泡スチロールのト口箱に入れ、冬の利用に備えます。また、サトイモは畑から掘り上げなくても、土を厚く掛けておけば、十分冬越しできることもあります。

農産を拓く協同組合 J.A.と農業 監修=JCA (日本協同組合連携機構)

J.A.が進める「米の消費拡大」

日本人の米の消費量は減少傾向にあります。単身世帯や共働き世帯が増える中で、中食・外食業者等が求めるいわゆる業務用米の需要は増加傾向にあります。JAグループでは、こうした需要への対応を生産者と一体となって進めており、例えば回転寿司チェーン向けには適度な粘りやほぐれやすさを持つ品種、加工米飯メーカー向けには大粒で粘りが少ない品種を選定し、契約栽培に取り組んでいます。近年では国外の需要にも目を向け、輸出の具体化に向けた取り組みを強化しています。

一方、消費者の関心を高めることにも力を入れており、全国レベルでは全農がウェブサイト「NO RICE NO LIFE PROJECT」、全中がウェブサイト「とれたて大百科」を運営しており、米の魅力を総合的に発信しています。また、日本の食卓と豊かな国土を支えてきた稲作農業を学ぶ機会として、次代を担う子どもを対象とする「バケツ稲づくりセット」の配布、『ごはん・お米とわたし』作文・図画コンクール」などにも取り組んでいます。



子ども向け「バケツ稲づくりセット」の取り組み



平成元年(1989)年より始めた「バケツ稲づくりセット」は延べ1000万人を超える子どもたちに配布しました。

ウェブサイト情報発信



おにぎりを食べてダイエットする方法などを全農のウェブサイト情報発信しています。

耕そう、大地と地域のみらい。

早急に対策を

台風被害に関し緊急要請



▲うきは市の高木市長（右端）に要請書を手渡すJAの右田組合長（中央）とにじ農政連の大熊委員長

産地強化へ 課題見極めを ぶどう部会生産販売反省会

J A にじぶどう部会は令和元年度の生産販売反省会を10月25日、J A 本店で開きました。佐々木部会長は実績が昨年度を上回ったことに感謝するとともに、その要因を検証

J A にじとにじ農政連は11月6日、うきは市役所を訪れ、高木市長に先の豪雨と台風17号による農業被害に関する緊急要請を行いました。J A の右田組合長、にじ農政連の大熊委員長が、農産物や農業施設の被害状況を説明し、早期復旧へ資金と技術両面における対策を要請。早急な支援に関係機関で一層連携していくことを確認しました。J A では同日、福岡県農業共済組合にJ A 本店で同じく緊急要請書を手渡し、被災農家の経営再開に向け農業共済の早期支払いなどを要請しました。

し課題を見つけることの重要性を強調。「改善策に取り組み目標達成を」と呼びかけました。J A の右田組合長は「天候に左右されず良いものをつくる技術が急がれる。農家収入安定へ一層協力していきたい」と力を込めました。また、

いつも「初心」で

大豆収穫前オペレーター研修

J A にじは大豆収穫前オペレーター研修会を11月1日、J A 浮羽ライスセンターで開きました。適正な操作や注意点を再確認してスムーズな作業と事故防止につなげる目的です。営農組織の代表者、コンバインを扱う農業者などが参加。講師を務めたヤンマーアグリジャパン(株)から「慣れ



▲令和元年度の課題と対策を学んだ勉強会

あわせて勉強会を行い、久留米普及指導センターから品種ごとの主な問題点と対策を解説しました。

が最も危険。農機に対していつも「初心で」と緊張感を持った準備と操作を呼びかけました。



▶講習に耳を傾ける参加者

花振興のためのヒントを学ぼうと、J A にじ花部会は全体研修会を10月11日、J A 総合会館アルカスで開きました。北九州花市場生花商協同組合理事長の馬場邦子氏、福岡県花き流通センター社長の東圭一氏が講義。花業界の現状と展望や、今後国外輸出に向けた取り組みに際し産地としてどのような対策が必要かなどを解説しました。研修の前に

柳部会長は、自然災害にめげず良品出荷に励む部会員に感謝を述べ、「花業界に今何が求められているか未知のことも多い。今回の研修で学んだことをぜひ出荷に生かしてほしい」と呼びかけました。

産地の取り組み学ぶ

花部会全体研修会



▲講義を行う馬場氏

株みずほファーム 最優秀賞

県麦作共励会



▲表彰を受ける株みずほファームの石井代表

令和元年度福岡県麦作共励会で、JAにじ管内から吉井町の株みずほファームが最優秀賞の福岡県知事賞を受賞。10月30日に朝倉市総合市民センターで行われた令和元年度福岡の麦・大豆づくり生産者研修会で表彰されました。同代表の石井好人さんは、昭和55年に普通作農家として本格始動。以来、作業受託などを通して規模拡大をはかり、水田保持と環境保全に役割を果たしてきました。平成25年、さらなる規模拡大と雇用安定に向け株式会社化し「みずほファーム」を立ち上げ、現在家族3人と雇用社員3人で水稻30畝、麦61畝、大豆12畝を

作付け。地域水田農業のリーダ的存在です。共励会では土壌の酸度矯正といった土づくりや、播種作業において数台のトラクターの同時作業による効率化、大型機械を使つた一貫作業による労働時間短縮などの取り組みが高く評価されました。

目標達成 継続誓う

麦播種前生産者大会

JAにじ麦部会は、令和2年産麦播種前生産者大会を11月7日、JA本店で開きました。同部会は平成30年産が10



年ぶりに実需者契約数量を達成。令和元年産も続きました。

切枝部会設立へ

新たな産地形成めざす

JAにじは、切枝部会設立に向けた説明会を11月11日、JA本店で開きました。同部会は花部会を活動母体とし、空いた時間とスペースを利用して高まるグリーン商材のニーズに応え、産地発信と切り花の有利販売にもつなげるねらいです。県内有数の切り花産地である管内も高齢化や担い手不足があり、産地活性へ新たな品目



▲説明会では切枝の品種や今後の取り組みを確認

▲栽培開始の前に意識を高めよう
と開いた大会

石井部会長は「数量達成とともにさらなる品質アップ」と質量揃った麦づくりを呼び掛けました。会場には部会員と関係機関ら約100人が集い、優良成績者表彰や栽培講習で意欲を新たにしました。また令和元年度麦作共励会で最優秀賞を受賞した吉井町の「みずほファーム」が優良事例報告を行いました。

を模索するなか、省力がはかられ採花時期に捉われない切枝導入を決めました。全国有数の植木苗木・鉢物産地でグリーン商材が豊富な地域性を生かし、JA総合グリーンセンターと連携しながら、周年出荷を通して切枝の産地形成と全国展開をめざします。今後は試験導入に取り組みながら管内の気象風土に合った品種の見極めを急ぐとともに、生産・販売体制が整い次第意欲ある生産者を募っていく考えです。

甘さたっぷり「富有」出荷



▲玉太り、品質とも上々に仕上がった「富有」

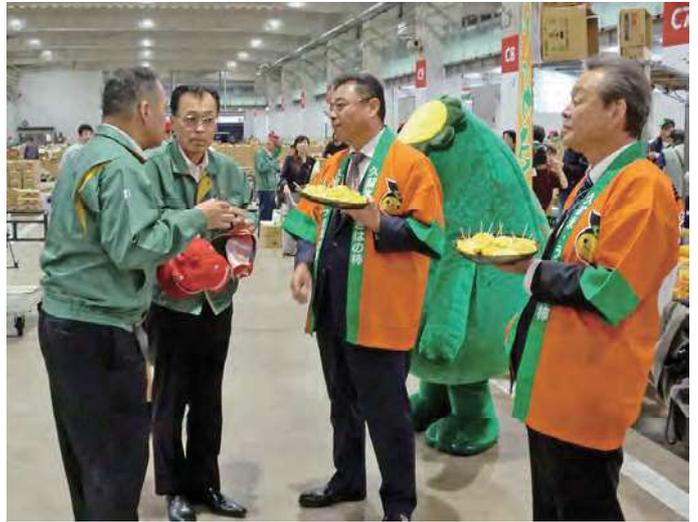
JAにじ柿部会は「富有」の出荷をJA園芸流通センターで始めました。程よい食感、甘さたっぷりの味わいで知られる主力品種で、今年産は開花期から順調に経過。幸い台風による大きな被害もなく12月上旬まで出荷を見込み、生柿終了後は冷蔵柿で柿ファン拡大をめざしています。

JAにじ、うきは市、久留米市は10月18日、福岡市中央卸売市場青果市場「ベジフルスタジアム」で柿のトップセール

ルスをを行いました。柿の試食宣伝や市場関係者との意見交換を行い県内一の生産量を誇る甘柿をアピールしました。

特産甘柿拡大へ一体

JA、行政トップが市場でアピール



▲試食をすすめる右田組合長(中央)、古矢柿部会長(右端)

「秋王」人気です

1つの耳納の里

ジューシーで甘い果肉とサクツとした食感で、発売以来高い人気の新品种「秋王」。ま

JAの右田組合長、うきは市の高木市長、久留米市の大久保市長、JA柿部会の古矢部会長らが参加。「台風被害を受けたもの以外は、糖度も高く素晴らしい柿ができています」と力を込め有利販売に期待を示しました。会場ではさくさく感で人気の「太秋」を右田組合長自ら試食をすすめPR。ほかに管内特産の野菜や6次産業化商品などの展示や試食会を行いました

だ出荷量が少ないため限定販売となっており、地元ではJAにじ柿部会が生産した秋王がJAの「にじの耳納の里」で販売され、来店者は「楽しみにしていた」と次々に買い求めていました。

甘柿の里発信

ギフト向け好調



JAにじ外商係は通販やダイレクトメール、ふるさと納税返礼などで全国にファンを拡大中です。同係には発売前から出荷を心待ちにする声や、台風の影

響を心配する問い合わせもあっていました。外商では冷蔵柿終了まで品質に万全を期し、産地発信と顧客獲得をめざしています。

▶発送に追われる外商係



▲高い糖度と食味の良さで知名度を広げている「秋王」

花振興へ 現場で学べ

若手花農家が花店視察



▲花店経営者と意見を交わすFlorist Nijiのメンバー

J Aにじ花部会の若手でつくるFlorist Nijiは10月29日、都市部の花店を視察。若手が経営する4店で現在の売れ筋やこれから期待値が高い商材などを聞き、意見や要望を交わしました。花店視察はFlorist Nijiがこの夏の発足当初に

掲げた活動の一つで、互いの現場を知り情報を共有して生産販売に生かす目的です。これに先立ち、9月に花店がJA管内を訪れ同グループのハウスを視察しました。

「食卓に届く まで」学ぶ

カントリーにエフコープ生協組合員

福岡市内などのエフコープ生協組合員40人が10月4日、JAにじ田主丸カントリーエレーターを訪れました。J



▲管内でできる米麦の種類と用途を紹介する古賀所長

Aでは同カントリーで集荷した「ヒノヒカリ」をエフコープに出荷しており、毎日食べるお米が食卓に届くまでを学ぶ目的です。同カントリーの古賀所長がもみの状態で運ばれてきた米を玄米で出荷するまでの流れや、美味しく安全安心な状態で出荷するための工夫を解説。また主食用の米のほか酒造用の米や飼料用米、硬質小麦「ミナミノカオリ」など、JA管内で生産している米麦の特徴を紹介し、様々な製品に生かされていることを述べました。

秋色まとい「ピラカンサ」鳥



J Aにじ総合グリーンセンターに10月中旬から、実付きの鉢物「ピラカンサ」でしつらえた鳥がお目見え。赤と黄

の実をまとった色鮮やかな鳥がひとときわ目を引きました。動物など様々にかたどったトピアリーは人気で、JA鉢物

の部会員が出荷。全国有数の植木・苗木・鉢物の産地、田主丸町で伝統的に技術が受け継がれてきました。

▲赤と黄の鮮やかな混色で鳥をかたどったトピアリー

品質上々搾油用 ツバキ集荷

うきは市の研究会



▲9月初めに収穫し十分乾燥させたツバキの実を集荷

うきは市のうきは椿研究会は今年産ツバキの集荷を10月下旬から、JAにじの集荷場で行いました。9月初旬頃に収

穫した実を十分乾燥させたもので、藤田光彦会長によると粒の大きさ、品質ともに申し分ない出来です。ツバキの実の油分率は約20%と高く、しかも酸化しにくい最高級の植物油とされます。今年産ツバキ油は年明けからJAの「にじの耳納の里」などで販売を予定。JAの外商とも連携してふるさと納税返礼や通販でも販売し「うきはのツバキ」発信をめざします。

スポーツで 交流

年金友の会ゴルフ大会

JAには第15回年金友の会ゴルフ大会を11月8日、うきはカントリークラブで行いました。ゴルフという共通の趣味を通じて交流し健康づくりにつなげようと今年で15回目です。3地区あわせて111人が参加し親睦を深めました。結果は次の通りです。

優勝▼小西 克博 (敬称略)

ゴルフ・ゴルフ 親善大会

JAバンク福岡年金友の会

JAバンク福岡年金友の会はグラウンド・ゴルフ親善大会を10月16日、筑後川河川公園で行いました。JAにはからは9月に行われた各地区大会の上位28名が参加。天候にも恵まれ、好プレーで日頃の成果を披露しました。

青空の下プレーを楽しむ参加者▼



互いを認め合う 世界に

女性総代・女性正組合員研修会



▲オカリナを演奏する山口氏

JAには女性総代・女性正組合員研修会を10月16日、JA本店で開きました。マザー・アース人権啓発研究所主宰、山口裕之氏が「女も男も、ともに輝く日々を」新しいいまちづくり・くらしづくり・自分づくりは男女共同参画で」と題し、オカリナ演奏を交え講演。「ありのままの自分を受

地元の美味しい食 教えます

JA職員が出前授業



JAには営農企画課の合原課長が10月25日、吉井町の吉井小学校4年生に出前授業を行いました。「地元の美味しい食発見」をテーマに管内の主な農産物を紹介。特産の柿は

16種類を生産し甘柿生産量は日本一であること、地元は昼夜の気温差が大きいことで農産物が美味しくなるなどを説明しました。児童からは地元の特産を歌にした「うきは産

け入れ大切に思うことは他の人の価値を認めることであり、自身の幸福にもつながる」とし、「自らの個性を磨き輝かせることに夢中になろう」と呼びかけました。

先の本大震災で被災したのを機に防災士の資格を取得し、移住体験した柳原さんがママなら

身近にできる防災学ぶ

第9期女性大学

JAには第9期女性大学は第2回講義を9月11日、JA教育文化センターで開きました。身近なものを生かした災害への備えを学ぼうと、「ママ

ではの視点から、残り物でできるレシピア、レジ袋や新聞紙を使ったベビー用品の作り方を紹介しました。



▶ 普段からの防災対策の大切さを説く柳原さん

▲食と農をテーマにしたJAのカレンダーを紹介する合原課長
うきは産」を合唱。担当の鶴本健教諭は「自分のふるさとを知ることでもっと好きになつて発信して欲しい」と期待を込めました。

地域の歴史に学ぶ 千年小「千年川探検隊」



吉井町の千年小学校4年生が10月31日、長野水道の川下りを行いました。命をかけて水路を築き地域の人々の生活の向上に尽くした五庄屋の働きに理解を深めようと、地元有志でつくる「五庄屋の精神に学ぶ会」の協力で平成15年から行っており、今年で17年目になります。児童たちは「千年丸」と名付けた木造の小舟で、昨年より500円ほど距

水路を下る児童ら

オーナーになっていきます。毎年来ているという女性は大雨による被害を心配していたと言います。たわわに実る柿に「食べるのが楽しみ」と満面の笑顔を見せていました。

実りの秋満喫 柿オーナー収穫に汗



10月下旬から11月にかけて、特産の甘柿最盛期を迎えたJAにし「耳納の里ふれあい農園」に柿オーナーが次々に来園。待ちかねていた収穫に汗して秋を満喫しました。JAは農園の一部に100本余りの柿を植栽して毎年オーナーを募っており、今年も福岡市など都市部を中心に90組が

収穫を楽しむオーナー

小さい秋見つけた 盆栽柿で産地PR



甘柿の一大産地JAにしの本店に、柿のミニチュアのよきな盆栽がお目見えしました。

その名も「老爺柿(ろうやがき)」。浮羽町の木下清実さんがJAの「にし」の耳納の里

で楽しめるそうです。

▲まさに柿のミニチュア「老爺柿」で苗木を買い盆栽に仕立てました。木下さんによると最も大変なのが春の受粉作業。花が咲くと雌木の花のアリ一匹通るかどうかというスペースに、ピンセットなどで雄の木の花粉を付ける作業を行います。実が付くと全体のバランスを考えながら摘果していきます。秋の深まりとともに落葉して実も鮮やかな柿色に染まり、年内いっぱいくらいまで楽しめるそうです。

ひと足早く 冬支度

浮羽町流川の野村スミ子さんの畑で採れた、重さ4kgの巨大なサツマイモ。ぐるぐるとマフラーを首に巻いているようで暖かそうですね。



▲こんなサツマイモは初めてと驚きの野村さん

アンパンマンは お休み中?

「寝落ち」のヒーロー!?



ついウトウトしてしまったアンパンマン・・・、そんな何とも可愛いこの「太秋」柿、浮羽町流川の上村昇一さんの柿畑でとれました。何かと忙しいアンパンマン、少々お疲れ気味でしょうか？

理事会だより

【令和元年10月28日(月)開催】

【附議事項】

・余裕金運用方針及び余裕金運用計画の変更について

おたんじょうびおめでとう



すえつぐ こうだい
末次 航大ちゃん
平成30年12月6日生
吉井町千年
正和さん・ひとみさん 長男



いその しゅういちろう
磯野 柁一郎ちゃん
平成30年12月9日生
吉井町吉井
慎太郎さん・絵里さん 長男



こが ゆうだい
古賀 友大ちゃん
平成30年12月22日生
田主丸町高木
英昭さん・千恵さん 次男



にのみや りつき
二宮 立樹ちゃん
平成30年12月13日生
田主丸町上新町
大輔さん・菜穂美さん 長男



くりばやし ゆうり
栗林 佑理ちゃん
平成30年12月20日生
田主丸町森部
翔一さん・加菜さん 長男



いしばし かな
石橋 加菜ちゃん
平成30年12月1日生
田主丸町磯
明昇さん・理紗さん 長女



まきはら あいり
牧原 藍理ちゃん
平成30年12月9日生
田主丸町田主丸
知弘さん・仁美さん 三女



いしい みゆ
石井 望結ちゃん
平成30年12月28日生
浮羽町西の2
宏幸さん・幸枝さん 長女



ながお こはる
長尾 心春ちゃん
平成29年12月16日生
吉井町東橋田
貴宣さん・真子さん 長女



ぎょうとく ふうか
行徳 風花ちゃん
平成29年12月28日生
吉井町西屋形
誠治さん・美代さん 次女

2020年1月に満1歳または2歳のお誕生日を迎えるお子さんを先着で12名募集いたします。12月10日(火)までに本店情報係または各支店までどうぞ

らくら離乳食

カミカミ期
【9~11か月頃】

ビタミン、ミネラルたっぷりの野菜を使った離乳食をご紹介します。

黒豆入りきんとんの茶巾

- 材料
さつまいも…30g
黒豆…2~3粒



- 作り方
①さつまいもはゆでてフォークなどでつぶす。栗豆はゆでて洗みを抜いてから皮をのぞき、粗くつぶす。
②さつまいもと黒豆を混ぜ合わせ、ラップで茶巾にしぼる。

私の食育日記

タレント・食生活アドバイザー 岡村 麻純

旬を楽しむ季節風呂

四季を大切にする日本は、お風呂でも四季を楽しみます。有名なのが冬至に入るゆず湯。季節風呂には他にも1月の松湯、10月にはしょうが湯、11月にはみかん湯などがあります。冬は体を温める効果がある物、夏は発汗を抑える物と、その時期の体調に合わせた内容になっているのもすごいところです。最近では1年中食べられる野菜も増えてきましたが、旬を大切に、四季を感じる力だけは、子どもたちにも養ってほしいと思います。



きらら ミニ通信

食養生 おとからだ イキイキと 食べ物のこと

【その19】

「ビタミンCって何？」と聞かれたら、多くの人が「レモン」とか「みかん」と答えます。アジアやアフリカでは、栄養という概念がまったくない国もまだまだ多く、病院食なんか知らないという医療関係者もいるくらいです。

明治22年山形県の鶴岡町の私立忠愛小学校で貧困家庭の児童を対象に昼食を無償で提供しました。これが学校給食の起源で、戦後、困難な食糧事情のもとで、子どもたちを救済するため再び学校給食がスタートしました。

ところが、昭和26年サンフランシスコ講和条約の調印にともない、アメリカからの贈与小麦粉が打ち切られ、学校給食費の値上がりにつれて、学校給食を中止する学校が次第に増加。文部省は、学校給食の食事内容の適正を期すため、昭和29年、学校給食法を制定。平成12年、学校給食の実施率は93.1%までに増加し、子どもたちの食事の大切な一部になりました。

それにも拘らず、現在の日本人の栄養状態は、栄養が不足がちな欠乏症予備軍のグループと、食べ過ぎて糖尿や高血圧や動脈硬化を起こしそうな過剰症予備軍とに二極化しています。

平成17年に制定された食育基本法では、食べること、健康であること、食文化、食糧生産や農業問題、環境問題など、幅広い分野を包括的に取り込んでいます。総理大臣と各省庁の大臣までが参加した国を挙げての法律であって、世界にも例を見ないもので、こんなに大掛かりな法律を作らなければならないほど、日本人の食生活には危険が潜んでいます。学校給食以外でもっとも大切なのは家庭での食事。子どもたちの未来のためにもう一度考える必要があります。

JAにし歯科診療所総合診療連携室 歯科医師
富房 満(とうぼう みつる)

JAにし歯科診療所きらら ☎(0943)76-2255
月～金 9:00～18:00 土・日・祝 休診

一般外来・無料送迎・訪問診療

クロスワード

クロスワードを解いて、A～Eの二重ワクの文字を並べてできた言葉が答えです。

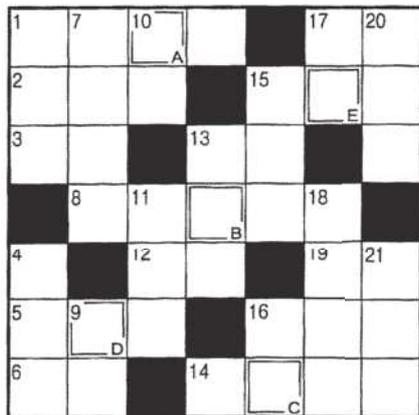
イズ

ヨコのカギ

- ①手にはめる防寒具
- ②良い香りがする——キャンドル
- ③リンゴの芯の周りに入っていることも
- ⑤つらさをぐっと耐え忍ぶこと
- ⑥穴を開ける工具
- ⑧結婚指輪をはめるところ
- ⑫餅をつく人が手に持ちます
- ⑬冬空から降る白い物
- ⑭ロシアの首都です
- ⑮怖い話を聞くと凍りそう
- ⑯住み込みではありません
- ⑰無地の物には付いていません
- ⑲トナカイもこの仲間

タテのカギ

- ①毛糸や棒針などを使って楽しめます
- ④年賀状を書くために買ってこなくちゃ
- ⑦積み上げて塀を作ることも
- ⑨ポンポンと突いて遊びます
- ⑩ツキノワ、ホッキョクといえは
- ⑪肌のこと。ドライ——
- ⑬食用にするユリの鱗茎(りんげい)
- ⑮OPECは——輸出国機構の略称です
- ⑯もろみなどを搾った後に残る物
- ⑰水道、電気に並ぶライフライン
- ⑱グルメとも呼ばれる——家
- ⑳AMを聞こうかな、FMにしようかな
- ㉑言葉のキャッチボールです



正解者の中から抽選で10名様に商品券を進呈。発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■応募方法

ハガキまたはFAXで、①答え②住所③氏名④年令⑤電話番号⑥JAに対する要望⑦広報誌に対する意見・感想・載せてほしいことなどを書いてご応募ください。

■あて先 〒839-1321 うきは市吉井町356-1 JAにじ 総務課情報係 (FAX)75-4633

■応募バ切 12月10日(火)当日消印有効

11月号の答えは「コガラシ」でした(応募総数 41通)

VOICE

日常のできごとや思っていること、楽しいイラストなど、どしどしお寄せください!!

早いものであと2か月あまりで新しい年になりますね。60才を過ぎて1年が本

(吉井町 N・N 61才)
家庭菜園でアスパラガス、タマネギの畑の準備など参考にして助かっています。

(田主丸町 M・I 71才)
Aコープからのおすすり商品「すきやきたれ」早速調達しておいしくいただきました。

(福岡市 T・K 59才)
11月10日のにじのお祭りに行きました。天気も良くにじの耳納の里もポイント5倍デーで、JR九州のウォーキング大会も行われていてにぎやかでとても楽しかったです。

(田主丸町 Y・S 63才)
冬野菜が出始めたので鍋ものがおいしい季節になりました。

(基山町 T・T 65才)
四方竹が出回るころJAに行く機会がなかったため、今年は食味出来なくて残念でした。

(福岡市 S・N 69才)
「未来へのいぶき」担い手育つオリブの里めぐりして興味深く読ませていただきました。

(浮羽町 K・H 65才)
当に早くアツという間に終わってしまします。それでもうきはのフルーツや野菜の旬のもので季節を感じられるので1日1日楽しく過ごしています。

★干し柿がきれいに出来る作り方をご存じの方はクロスワード応募の宛先(本店総務課宛て)にハガキまたはFAXで教えてくださ



(浮羽町 Y・K 68才)
早ものの渋柿の皮をむいて干していましたが、この間雨が二日ほど続いてカビがはえてしまいました。どうしたらきれいな干し柿ができるのでしょうか。

(久留米市 T・N 56才)
にじの耳納の里は野菜・果物が充実していてよく利用しています。にじだよりもいただいて読んでいます。

Aコープからおススメ商品をご紹介します!!

北海道産小麦の
小麥粉使用
冷凍うどん



寒い冬。お鍋の美味しい季節がやってきました。最後のシメに茹でずにそのまま入れて召し上がれます。のどごしもよくコシが強いのが自慢です。

《お問合せは、お近くのAコープ店舗まで》

野菜ソムリエ上級プロ
KAORUの

ベジタブル ライフ

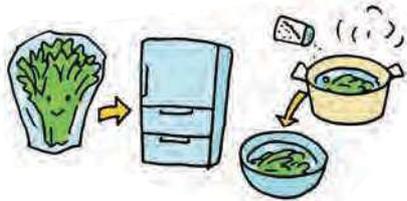
シュンギク

～個性ある香りが魅力～

【おいしい時期(旬)】冬(10～3月ころ)

【主な栄養成分】β-カロテン、食物繊維、カリウム、葉酸など

保存方法



冷蔵保存

乾燥しないよう濡れた新聞紙やペーパータオルで包み、保存袋などに入れて冷蔵庫へ

立てて保存

寝かせておくと茎が曲がりやすく傷みやすい

風味が損なわれるため早めに使おう

冷凍保存

塩を入れた熱湯でさっと硬めに下ゆでし、すぐに冷水に落としから水気をよく切る。小分けしてラップに包んで冷凍庫へ

あえ物やおひたしなどは自然解凍。みろ汁など汁物は凍ったまま調理OK

見分け方

緑色が濃く鮮やか

葉や茎がピンとしていて張りがある

葉が枯れて黄色味を帯びたものは避ける

葉が茎の下の方までたくさん付いている

やや細く短めの方が柔らかい

葉の切れ込み

浅く幅が広い

苦みや香りが穏やか



深くシャープ

特有の風味が強い



シェフ永井のおすすめ

マグロの揚げたたき

●材料(2人分)

マグロ(さくで)…150g

付け合わせ野菜各種

…お好みで

レモン…½個

おろしポン酢だれ…大さじ2

(大根おろしにポン酢を掛けた物)

揚げ油…適宜

小麦粉…適宜

塩…小さじ1



■作り方

①マグロのさくに塩を擦り込み30分ほど置き、水気をしっかりと拭き取る。

②①のマグロに小麦粉を付け軽くたたく。

③揚げ油を185度に熱し、②を周りがきつね色になるまで揚げる(60～90秒ほど)

④揚げた③の油をペーパータオルで拭き、切り出す。付け合わせの野菜、器に入れたおろしポン酢、レモンを添えて出来上がり。

旬菜館

サトイモの安倍川風

●材料(4人分)

サトイモ…6～7個

(正味300g)

切り餅…1個(50g)

塩、砂糖、きな粉



■作り方

①サトイモは皮をむいて1.5cm厚さの輪切りにし、塩少々とかぶるくらいの水を入れ、やわらかくなるまで7～8分ゆでる。

②餅は1cm角に切る。

③①のゆで汁を捨て、イモをさっと洗い、砂糖大さじ3と②を入れ、ふたをしてやわらかくなるまで5分蒸し煮し、マッシャーかすりこ木でつく。

④バットにきな粉¼カップをザルでふるい入れ、③をその上に取り、きな粉¼カップをふるう。

⑤④を手で2cm厚さに伸ばして完全に冷まし、包丁で一口大に切り分ける。器に盛って砂糖をふる。

ナメコと豆腐のスープ

●材料(4人分)

ナメコ…100g

豆腐…1丁(300g)

A 固形スープの素…½個

水…2½カップ

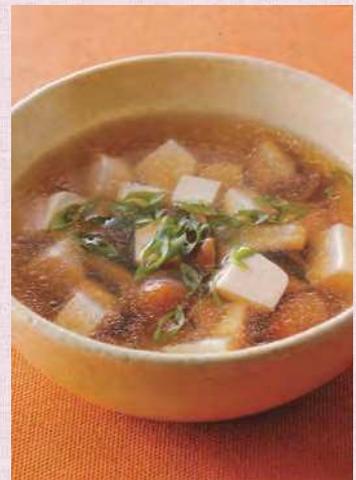
B 塩…小さじ¼弱

しょうゆ・白ワイン

…各大さじ1

バター…小さじ1

青ネギ(斜め小口切り)適量



■作り方

①ナメコはざるに入れてさっと洗い、豆腐は1cm角に切る。

②鍋にAを入れて煮立て、①を入れてひと煮する。

③②にBを加え、味をととのえて器によそい、青ネギを散らす。

利用者さんの俳句コーナー

- ・ドライブや 案山子・秋桜 深呼吸 (富貴子)
- ・感じます スタッフさんの こころづくし (清香)
- ・ひい孫に 会いたさ見たさの お正月 (千代子)



(よしい)今年も道の駅うきはの「かかしコンクール」ににじの家から出展しました。皆さんでかかしを見学し、道の駅からの景色を心地よくながめました。



(よしい)アロママッサージのボランティアの方たちが来所。いい香りに包まれながらのマッサージで最高の時間を過ごしました。



(うきは)御幸地区の文化祭を見に行きました。利用者さんが出品した貼り絵の前で記念撮影。美味しいお茶とお菓子をいただきました。



(うきは)みんなで作成したかかしを見に道の駅うきはへ。大きなカブを収穫中のおじさんかかしと仲良く記念撮影しました。



出荷者紹介
 うえむら
 上村 篤子さん (61才)
 あつこ
 吉井町 東屋形

にじの耳納の里に主にイチゴを出荷しています。栽培している「かおり野」という品種はうきは市では珍しく、出荷を楽しみにしているファンも多いです。イチゴは栽培にとっても手間がかかりますが、実をつけ収穫するのが一番の楽しみです。もうすぐ収穫期を迎えますので、是非皆さんにたくさん食べてもらいたいです。

「にじの耳納の里」では12月11日(水)を店休させていただきます。大変ご不便をおかけしますがよろしくお願いたします。



にじの耳納の里では
特産 柿の地方発送 承っております!

11月中旬～12月上旬 富有

甘柿の代表品種で最も多く栽培されています。大きさはやや大きいです。日持ちがよく、冷蔵貯蔵により長期にわたり販売を行っています。



JAではみなさまの健康と豊かな生活を願い、「クミアイ家庭薬」の配置をおすすめしています。

クミアイ家庭薬は、家庭に常備して使用する「配置薬」です。あらかじめセットされた配置箱をお預かりいただき、その後で家庭薬配置員が定期的に訪問、お使いになられた薬の補充と代金の精算を行います。豊富な知識と経験を身につけた配置員が、皆さんの健康管理に役立つ情報やアドバイスを薬と一緒にお届けします。

JAにじ家庭薬配置員



池田配置員

担当地区：吉井、千年、江南、船越、水分



永松配置員

担当地区：姫春、山春、大石、御幸、福富、水縄、竹野、川会、柴刈

クミアイ家庭薬の申し込み・問い合わせ先
 資料課 TEL 0943-75-5121
 FAX 0943-75-3737

(初回配置料は無料です。その後、使用された薬代金を集金させていただきます)

2019年JAにじオリジナルカレンダー 絵画コンクール入賞作品紹介

テーマは「ふるさとで育った農産物」。2018年の夏休みに管内16小学校の5年生を対象に絵画作品を募集し、応募いただいた中からJA賞12点、入賞24点を選定しました。

JA賞12点でJAにじオリジナルカレンダーを作成しています。入賞作品については毎月2点ずつ広報誌でご紹介します。今回は12月の入賞者です。

また、2020年版の受賞作品を「にじの耳納の里」店内に掲示しています。お立ち寄りの際にはぜひご覧ください。



米のしゅうかく



田主丸小学校
 浅野 凧冬 さん



甘いぞ!秋王



水縄小学校
 倉富 昊 さん

青年部かわら版 2019年12月号



ここでは、JAにじ青年部が日頃行っている活動を紹介していきます。



10/18金

JA福岡県青年部大会

福岡市内で開催された青年部大会に参加しました。福岡県青協委員長の田中圭介さん（JAにじ青年部）の主催者挨拶の後、青年の主張発表や組織活動実績発表が行われ、各青年部がこれまでの練習の成果を存分に発揮しました。JAにじ青年部は、「食」と「農」をPRする1分間動画コンテストにエントリーしましたが、惜しくも入賞を逃しました。

運転資金をご検討されている農業者の皆様へ

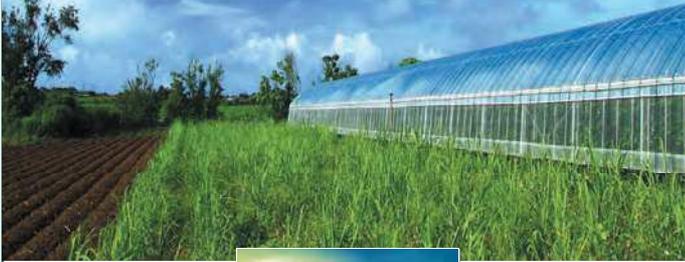
農業応援運転資金

経営規模拡大に伴い発生する資金に

販売代金の入金前に必要な資金繰りの調整に

一時的な収量低下で必要とするつなぎ資金に

その他農業経営で発生する費用に



資金の特長

設備投資の有無に関係なくお借入可能!

最大で年間売上高の6分の1に相当する金額のお借入が可能です。
※年間売上高は農業にかかるものに限りです。

見積書不要!

幅広い用途にご利用可能な農業資金です。

お借入期間は安心の最長7年間

お借入期間は最長7年であり、年間のご返済額を低く抑えることができます。

農業応援運転資金の商品概要

ご利用いただける方

- 次の条件をすべて満たす個人・法人
 - ・ 当JAの組合員であること。(お借入までに組合員にご加入いただけること)
 - ・ 農業を営み、または従事していること。
 - ・ 決算書もしくは青色申告書の提出が可能であること。(原則として3期分)
 - ・ 信用状況に不安がないこと。
 - ・ 法人の場合は、直近の決算で繰越欠損金を有しないこと。

お使いみち

- 農業経営に必要な運転資金

お借入金額

- 下記のいずれか大きい金額の範囲内

- ・ 直近決算または青色申告における年間売上高(農業にかかるものに限る)の6分の1に相当する金額
- ・ 直近3力年の年間売上高平均の6分の1に相当する金額

※ ただし、既存の農業応援運転資金お借入残高と新規お借入額の合計が上記のいずれか大きい額を超えないこととします。

お借入期間

- 7年以内(うち据置期間1年以内)

ご返済方法

- 証書借入

- ・ 元金均等方式
- ・ 元利均等方式 「(1)毎月返済、(2)半年賦返済、(3)年賦返済」

お借入利率

(2019年10月1日現在)

- 固定金利：年1.45%

利子補給

本資金は利子補給の対象外です。

担保・保証

- 福岡県農業信用基金協会の保証が必要です。

※ 原則として、福岡県農業信用基金協会の保証以外の担保、保証は不要です。

保証料

- 保証料率：年0.465%

保証料等助成

本資金は保証料等助成の対象外です。

【お問い合わせ先】

○吉井支店 TEL 0943-75-5111 ○浮羽支店 TEL 0943-77-2121 ○田主丸支店 TEL 0943-72-2101

令和元年7月・8月大雨、 令和元年台風17号により被災された皆様へ

この度の令和元年7月・8月大雨、令和元年台風17号により、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

現在、当組合では、今回の被害により被災された組合員の皆様を支援するために資金相談を承っております。

詳しくは、各支店融資窓口までお問い合わせください。

にじ農業協同組合 災害対策本部

安心やnet うきは

うきは警察署
生活安全課
76-5110



「年末年始特別警戒活動出動式」実施のお知らせ

- 日時 令和元年12月2日(月)午前10時00分から
- 場所 道の駅うきは駐車場 うきは市浮羽町山北729番地2 (※雨天の場合はうきは市立山春小学校体育館)
- 目的 年末年始における各種犯罪及び交通事故の抑止を図り、安全・安心な街づくりを確立するため、街頭活動を更に強化した「年末年始特別警戒活動」を実施するにあたり、「出動式」を行います。



福岡県警察音楽隊による演奏が行われ、各警察車両や青バトが大集合します!



身近な犯罪・交通事故の発生状況(令和元年10月中)

うきは署管内	自転車盗	オートバイ盗	自動車盗	侵入盗	車上・部品ねらい	性犯罪	合計	交通事故
10月中	4(+2)	0(±0)	0(±0)	1(±0)	0(±0)	2(+2)	7(+2)	94(-2)
吉井町	2	0	0	0	0	2	4	30(-5)
浮羽町	1	0	0	1	0	0	2	21(+3)
田主丸町	1	0	0	0	0	0	1	43(±0)

※ 交通事故件数については、物件事故・人身事故を合計したものです。
※ () 内は前年同期比です。

うきは絆プロジェクト～支援チャリティ～

うきは絆プロジェクトとは?

うきは署では、少年の健全育成を目標として、少年補導員が管理・運営する『うきは絆農園』で野菜を栽培しています。
この農園で収穫した野菜と猟友会の有志から頂いた猪肉を使って、少年学生ボランティアと協力し、猪汁の炊き出しを毎年行っています。
今年は、11月10日にJAにじ耳納の里で開催し、多数の来場者に猪汁を振舞うことができました。
このプロジェクトは、チャリティも兼ねており、令和元年8月に佐賀で発生した豪雨災害に寄付させて頂きました。



12 JAにじのイベントカレンダー

●●●●● Dec. 2019

- 7 ± JAにじ総合展示会(～8日)
- 12 年友の会海の幸付旅行【浮羽地区】(～13日)
- 17 年友の会海の幸付旅行【吉井地区】(～18日)
- 18 年友の会海の幸付旅行【田主丸地区】(～19日)
- 25 理事会

営農センター店休日のお知らせ

営農センター浮羽
12月15日(日)～16日(月)終日

営農センター田主丸
12月20日(金)～21日(土)終日

農機センター12月のお休みについて

休業
1日・8日・15日・22日・29日・31日

午後から休業
7日・14日・21日・28日

普通救命講習会のご案内

浮羽地区防災協会では、「災害のない明るいまちづくり」をスローガンに、地域に密着した防災活動の一環として、普通救命講習を開催いたします。心肺蘇生法やAEDの使い方など、大切な人の命を守るため、ぜひこの機会にご参加ください。修了者には防災グッズを進呈いたします。

1 日 時 令和2年1月19日(日) 9:00～12:00

2 場 所 浮羽消防署 2階会議室 (田主丸町鷹取682-1)

3 受付期間 令和元年12月1日(日)～12月23日(月)

4 定 員 先着30名

5 主 催 浮羽地区防災協会

6 お問い合わせ先 浮羽消防署 救急隊 (電話:0943-72-4193) (FAX:0943-72-4192)

毎月9日は防火の日
久留米広域消防本部 浮羽消防署

わくわく子どもタウン

卒業旅行・春休み旅行におすすめです! 3日間

ユニバーサルスタジオ・ジャパンへの旅

【卒業生におすすめ】
令和元年 3月20日(金・祝)～22日(日)

【春休みのお子様におすすめ】
令和元年 3月29日(日)～31日(火)
3月30日(月)～4月1日(水)

代金

小学生 29,000円 (税込)

中学生 31,800円 (税込)

くわしくは、JAにじ各支店まで

編集後記

度重なる台風が大きな爪痕を残したこの夏。一方でラグビー日本代表の胸のすくような活躍に日本中が心を一つにしたこの夏。一瞬にして世界中の情報が得られる、そんな時代にあっても、積み重ねた日々とひたむきな思いが人々を感じさせるのだろう、そう思い知ったこの夏でした。(業)

職員退職のお知らせ

前田 美華 (田主丸支店)
《令和元年10月31日付》

2020年度JAにじ新規総合職員募集

受験資格 2020年3月卒業見込みの者および既卒者
《既卒者》 大学・短大・専門学校・高校卒業後概ね5年以内の者

募集人数 6名程度

応募締切日 令和元年12月20日(木)まで

1次試験 令和2年1月7日(火)

2次試験 令和2年1月中旬

「人と自然の架け橋に」をモットーに地域に密着した職場でともに働きましょう!

問合せ先 JAにじ総務課 TEL 0943-75-4121 <http://www.ja-niji.com/>にも掲載